

マーケットの動き (2020年12月7日～12月11日)

先週の国内株式市場は、前週末比で日経平均株価は下落した一方、TOPIXは上昇しました。

7日は米国の追加経済対策協議進展への期待などから日経平均株価は年初来高値を更新しましたが、その後は新型コロナウイルス感染拡大や米国の追加経済協議進展期待の後退、利益確定の売りから一進一退の展開となりました。

投資環境見通し (2020年12月)

株式相場は政策見通しに支えられ底堅い動き

新型コロナウイルスの国内新規感染者数が増加し、感染再拡大に対する警戒感が強まっていますが、一方で企業活動や個人消費の回復の動きもみられています。当面は、将来の新型コロナウイルス・ワクチンの世界的な普及を見込んだ企業設備投資の活発化が予想されることや、内需が堅調な中国向け輸出が引き続き増加するとみられることから、企業業績は引き続き改善傾向が続くとみえています。国内株式相場は足元で大幅に上昇しましたが、引き続き下落局面での日銀によるETF購入、政府の景気回復重視の姿勢、補正予算が予想されることなどに支えられ、底堅く推移するとみえています。

	12月11日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	1,782.01	0.34%	3.06%	12.15%	3.91%
日経平均株価	26,652.52	▲0.37%	5.14%	18.60%	13.94%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

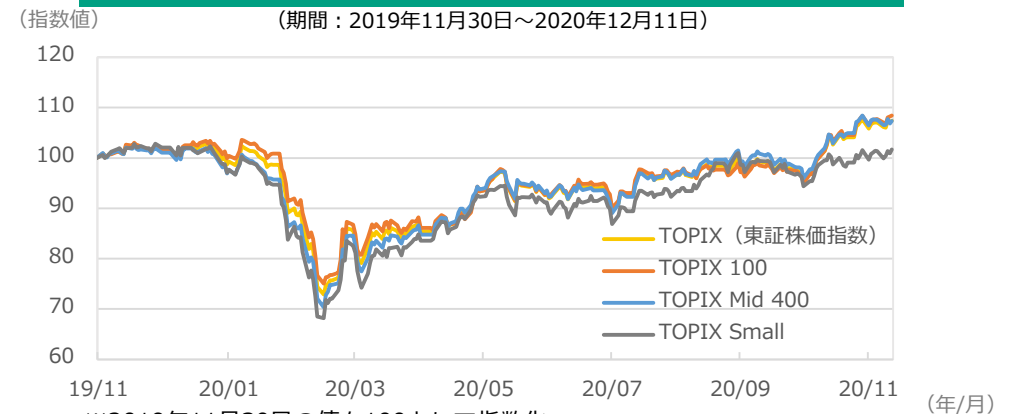
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202012_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2019年11月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成